

◆ おらほの地域から元気発信 ◆

まちづくりなみえ 地域づくり支援専門員が見た幾世橋地区

地域の紹介

幾世橋地区

地区内の幾世橋、北幾世橋北・南行政区では草刈りや神社清掃といった環境整備活動が定期的に行われています。皆さん手際よく作業し、合間には「こういう活動があるからみんなに会えるんだよね」と近況を共有し合



神社の清掃活動



南棚塩の田園風景

う様子から、`住民同士のつながり維持、と`地域活動、が深く関わっていると改めて実感し、自分たちの手で地域をきれいに保ち守っていくという思いが感じられます。

地域防災力向上を目指して、行政区長と町が協働で活動を始めました。『どこに誰が帰還しているのか』『高齢独居の住まいはどこか』など、以前とは違い、地区内の居住状況が把握しにくくなってきたことを課題に感じ、いざという時に役立つようなツールを検討しています。

農業の分野では、米、大豆、タマネギなど野菜各種、イチジク、花卉など様々な作物が栽培

されています。今年はソバも初めて栽培されました。タマネギ『浜の輝』は甘みがあり、そのままおいしいことはもちろん、スナック菓子にも加工されるなど人気上昇中の品種です。また、2年前からは南棚塩で米作りが再開され、田植え後は水面に写る青空、浜風にそよぐ苗など、とても爽やかな景色がひろがります。

環境美化、防災活動、農業などの様々な分野で地域の力を感じる幾世橋地区です。

地域づくり支援専門員
引地裕子がレポート
しました。



町のできごと

西台行政区

クリーン作戦実施

11月5日(土)、西台行政区において地域のごみ拾い活動『クリーン作戦』と応急手当講習会が実施されました。

クリーン作戦は、避難指示解除後の令和元年度から始まった取組で、今年で4回目となります。ゴミ拾いをしながら地域内を実際に歩いて回ることで、危険箇所の確認など見回りの効果も生まれ、住民による自治機能回復にもつながっています。



消防署職員による応急手当講習会



みんなでごみの分別作業



5つのルートに分かれごみ拾い

地域づくり支援専門員
今野聡がレポート
しました。

